

第16回 関西テコンドー選手権大会 兼 第9回 JTA組手&蹴武型団体対抗戦 要項

【1】名称

第16回関西テコンドー選手権大会 兼 第9回JTA団体対抗戦

ー第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会（後楽園ホール2018、11、24）

社会人選抜推薦出場選手選考会および団体戦型出場チーム選考会

【2】主催

滋賀県テコンドー連盟

【3】主管

日本テコンドー協会（JTA）

【4】目的

- 1, ルールを尊ぶJTAの試合を通じて健全な精神涵養及び体力増進に貢献する。
- 2, JTAテコンドー愛好家の親睦を目的とする。
- 3, 信義と礼儀を重んじる日本テコンドーを通じた社会教育の意義を高める。
- 4, 組手および型の団体戦の試合出場及び応援、練習過程を通じてJTA加盟クラブのメンバーの団結と連帯を強化し、JTA組手団体日本一及びJTA型日本一の団体を決定することでJTA加盟クラブ間の良好かつ建設的なライバル意識を涵養する。

5, 第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会個人戦出場選手選抜・推薦選考会

- ①各階級優勝者で蹴美に秀でている選手には全日本大会出場権を与える。
ただし、各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの選手が優勝した場合、審議の末、上記の全日本大会出場権を与えない場合があり得る。
- ②各階級2位～4位の社会人選手で蹴美に秀でている選手には全日本大会に推薦出場させる。
- ③個人戦選抜者・推薦出場者は、10月末まで昇段審査に合格していなければならない。
型団体戦選抜者・推薦出場者も同じ。
- ④関東圏選手は、重要な組手総見（10月・11月実施）への参加を義務付ける。
不参加の場合、出場権を取り消す。
- ⑤本大会は全日本大会「社会人推薦枠」最終予選会である。
クラブ・同好会のパイオニアおよびクラブ運営協力者等から推薦出場選手を決定する。
2018年度公式戦に1度も参加していない者は推薦することはない。
- ⑥将来、有望な高校生、中学生、小学生蹴士が多い。
全日本大会参加希望者は、本大会であらかじめ対決することが望ましい。

6, 第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会団体制蹴武の型選抜・推薦選考会

- ①優勝および準優勝チームには全日本大会出場権・シード権を与える。
- ②出場チーム中、蹴美に秀でているチームには全日本大会に推薦出場させる。
- ③壮年部組手選手は、かならず本大会に出場しなければならない。
出場しない場合、シード権の有無にかかわらず全日本大会の出場は認めない。

【5】開催日

2018年8月19日（日） 10:00開始

9:00	設営開始	柔道場
9:00	受付計量開始	同
10:00	開会式開始	同

【6】開催場所 *15年間使用してきた彦根市民体育センターは取り壊し

滋賀県立武道館・柔道場

滋賀県大津市におの浜4-2-15

TEL (077) 521-8311

JR琵琶湖線または京阪電鉄「膳所(ぜぜ)駅」徒歩15分

(JR東海道新幹線「京都駅」下車、JR琵琶湖線各駅停車(米原行等)に乗り換え3つ目の駅)

JR「大津駅」から湖岸線バス、馬場1丁目県立体育館前 下車 徒歩5分

(JR東海道新幹線「京都駅」下車、JR琵琶湖線 快速等(米原行等)に乗り換え2つ目の駅)

名神高速「大津IC」下車10分。無料駐車場 事前届出必要 申込 jtataekwondo@gmail.com。

選手団体引率者を優先します。県連名又はクラブ名、引率責任者名および同乗選手名を明記

【7】種目、参加資格、表彰

一、参加資格総論

- 1、JTA年会費を納めているJTAの有級者(黄帯・7級以上)および有段者。
年会費未納者が参加し入賞した後、発覚した場合、これを取り消し、繰り上げ入賞とする。
- 2、健康(持病を隠していた場合、重大な事故につながり、かつ保険もおりない)であり、かつスポーツ安全保険(同上)に加入している者。
- 3、本大会は全日本大会予選会である。
JTAは、全日本大会等の財源を広く薄く集めて活動している。
貸与や中古品の譲渡および売買は、全日本大会等の運営そのものを危うくする。
自己が購入したJTA道衣(有段者・有級者)および手・足防具を着用・使用しなければならない。
貸与や中古品の売買や譲渡(ただし親族親戚は認める)は不可とする。
他人の道衣や防具を借り、あるいはもらって全日本大会に出ようとする者は、他の競技では皆無である。考え方それ自体が全日本FT大会選拔出場選手としてふさわしくない。
後日発覚した場合、当該選手の成績は無効とし、表彰状・メダル等を返却させる。

ただし、①小・中・高校生は黒帯道衣を着用しなくても良い。全日本大会も色帯道衣着用を認める。
②一般・大学生は、指定業者が黒帯道衣在庫切れの場合は特例として参加を認める。
③青の防具を有する者が、赤の防具を借りることは認める。逆も同じ。

二、個人戦

最優秀選手賞1名 ～ トロフィー

組手・型エントリー者の中から選ぶものとする。該当者がいない場合、表彰しない。
表彰は、エントリー数に応じて優勝、準優勝、3位(2名の場合有り)に対しメダルと賞状を授与する。
エントリーが少ない種目は、組手・型いずれも統合する。
二部と三部を統合する場合がある。

組手選手は必ず身長と体重を明記すること。

1回戦は、身長・体重の格差が比較的少ない選手同士が対戦できるように配慮努力する。

1、個人戦 組手一部（全日本大会予選会）

- ① 「一部男子軽量級（63kg未満）」 → 40歳以下の男子茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
- ② 「一部男子中量級（63～70kg未満）」 → 同上
- ③ 「一部男子中重量級（70～80kg未満）」 → 同上
- ④ 「一部男子重量級（80kg以上90kg未満）」 → 同上
- ⑤ 「一部A級女子無差別級」 → 40歳以下の女子茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
高校生も参加できる。
- ⑥ 「一部B級女子無差別級」 → 同上
- ⑦ 「一部壮年部無差別級」 → 40歳以上50歳以下の男子茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
- ⑧ 「一部高校生男子無差別級」 → 高校生の茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
- ⑨ 「一部中学生男子軽量級」 → 中学生の茶帯～有段者 *身長と体重を総合して階級をわかる
- ⑩ 「一部中学生男子無差別級」 → 中学生の茶帯～有段者 *同上
- ⑪ 「一部中学生女子無差別級」 → 中学生の茶帯～有段者 *同上
- ⑫ 「一部小学生男子軽量級」 → 小学生男子の茶帯～有段者 *同上
- ⑬ 「一部小学生男子無差別級」 → 小学生男子の茶帯～有段者 *同上
- ⑭ 「一部小学生女子無差別級」 → 小学生女子の茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者

2、個人戦 組手二部以下

- ① 「二部男子軽量級（63kg未満）」 → 過去の大会で入賞経験を有する有級者～有段者。50歳以下。
- ② 「二部男子中量級（63～76kg未満）」 → 同上
- ③ 「二部男子重量級（76～90kg未満）」 → 同上
- ④ 「二部女子軽量級（46kg以下）」 → 同上
- ⑤ 「二部女子無差別級」 → 同上
- ⑥ 「高校生無差別級」 → 高校生男子有級者。高校生は二部または三部に参加できる。
エントリーが2名に達しない場合、二部または三部に統合する。
- ⑦ 「三部男子軽量級（63kg未満）」 → 有級者。50歳以下。
- ⑧ 「三部男子中量級（63～76kg未満）」 → 同上
- ⑨ 「三部男子重量級（76～90kg未満）」 → 同上

- ⑩「三部女子軽量級(46kg以下)」 → 同上
- ⑪「三部女子無差別級」 → 同上

3、個人戦 組手 少年少女部

- ①「中学生男子軽量級」→中学生男子有級者 *身長と体重を総合して階級をわける
- ②「中学生男子無差別級」→中学生男子有級者 *同上
- ③「中学生女子無差別級」→中学生女子有級者
- ④「小学生甲」→小学5～6年生男子の有級者 *エントリー数が多い場合、身長と体重を総合して2階級になることもある
体格を考慮し乙に出場させることもある
- ⑤「小学生乙」→小学3～4年生男子の有級者 *同上
体格を考慮し甲または丙に出場させることもある
- ⑥「小学生丙」→小学1～2年生男子の有級者 *同上
体格を考慮し乙に出場させることもある
- ⑦「小学生女子甲」→小学5～6年生女子有級者 *体格を考慮し乙に出場させることもある
希望すれば小学生男子組手に参加できる。
- ⑧「小学生女子乙」→小学3～4年生女子有級者 *体格を考慮し甲または丙に出場させることもある
希望すれば小学生男子組手に参加できる。
- ⑨「小学生女子丙」→小学1～2年生女子有級者 *体格を考慮し乙に出場させることもある
希望すれば小学生男子組手に参加できる。

4、個人戦 蹴武型（一部は全日本大会予選会）

すべて男女混合試合である。エントリー数に応じて統合する場合がある。
たとえば、小学生と中学生の部を統合し「蹴武型少年少女部」等

- ①「一部蹴武型A級」→本年度、全日本大会前哨戦。有段者に限る。年齢制限無し
- ②「一部蹴武型B級」→茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者。年齢制限無し
- ③「一部壮年部蹴武型」→40歳以上の茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
- ④「一部小学生蹴武型」→小学生の茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
- ⑤「一部中学生蹴武型」→中学生の茶帯（昇段審査受験中の者に限る）～有段者
- ⑥「二部蹴武型」→有級者。年齢制限無し。
- ⑦「三部蹴武型」→蹴武型試合で優勝経験のない有級者に限る。年齢制限無し
- ⑧「四部中学生蹴武型」→中学生の有級者
- ⑨「四部小学生蹴武型」→小学生の有級者

三、団体戦

1、団体戦共通

1) 表彰 優勝、準優勝、3位：メダル3個（メンバー全員）と賞状

2) 参加資格

- ①JTA年会費を納めているJTAの有級者（黄帯・7級以上）および有段者。
年会費未納者が参加し入賞した後、発覚した場合、これを取り消し、繰り上げ入賞とする。
入門して間もない一般クラブ会員、大学体育会新入生は注意を要する。
- ②健康であり、かつスポーツ安全保険に加入している者。
- ③団体戦は、「**道場」という団体名での参加は許可しない。
サッカーのJリーグ同様、企業名ではなく、郷土愛に根ざした地域密着の地元名を冠すること。
ただし、東京および神奈川以外のクラブは、都道府県連盟で参加できる。
例えば、愛知テコンドー連盟、岡山テコンドー連盟、高知テコンドー連盟、九州テコンドー連盟等。
なお、型は都道府県連盟名で参加し、組手は各クラブ名での参加も認める。逆も同じ。
- ④参加クラブは、団体戦メンバー表を事前に提出しなければならない。
エントリーした選手が病気等やむを得ない事情で欠場した場合に限り、当日変更を許可する。
- ⑤団体戦のみの参加であっても、自己責任の原則は同じなので、個人種目出場選手同様、大会参加申請書を提出しなければならない。
- ⑥団体戦の場合、JTA黒帯道衣の着用義務を免除する。

2、組手団体戦（団体戦組手は一部のみ実施）

1) 男子組手団体戦

- ①有段者・有級者の混合チームとする。有段者のみでも有級者のみでも可。
- ②3名でチームを編成し参加できる。
- ③組手団体戦はJTAライトテコンドー・ルールであるため無差別級で実施する。
組手団体戦メンバー表には体重を正確に記さなければならない。
- ④組手参加団体は、青および赤のヘッドギアを用意し着用しなければならない。
審判の混乱を回避し視界が広い等の不公平を是正するため黒と白のヘッドギアの着用を禁止する。
- ⑤参加は一団体・1チームとする。

2) 女子組手団体戦

上記、男子団体戦と同じ

3、蹴武型団体戦（全日本大会予選会）

1）一部蹴武型団体戦

- ①有段者（昇段審査継続中の者も含む）が1名以上のチームはすべて一部とする。
全員、昇段審査継続中の者でも参加を許可する
- ②型団体戦メンバー表には演武する型を事前に通知しなければならない。
予選の型、決勝戦の型を準備しなければならない。
- ③団体戦は、3名でチームを編成し参加できる。
- ④型団体戦は全チームで順に予選を行う。上位2～3チームの中から選抜し、決勝を行う。
- ⑤型団体戦は、男女混合、少年少女部混合も可とする。年齢性別制限なし。
- ⑥参加は一団体・1チームとする。なお、1部1チーム、2部1チームは認める。

2）二部蹴武型団体戦

- ①有級者のみチームはすべて二部とする。

その他は上記一部と同じ

【8】試合ルール等

日本テコンドー協会本部ホームページ「熱中症対策」を必ず一読して下さい。

一、個人戦の相手および蹴武型

すべての個人戦の種目のルールは、
日本テコンドー協会本部ホームページ（www.jita.jp、または日本テコンドー協会.jp）のとおり。
選手および少年少女部の保護者は、必ず出場する種目のルールを一読して下さい。

- 注意1 計量は1回のみとする。パスしない場合は失格とし参加費は返金しない。
夏場の減量は極めて危険である。無理な減量は禁止。死亡事故がおこる。
体育会等は団体の存亡にかかわるので大人の分別で行わないこと。
- 注意2 一定数のエントリーに達しない場合、階級統合するので参加者は予め同意しなければならない。
参加者（未成年者の場合は保護者含む）は、上記を予め同意しなければ試合にエントリーすることはできない。エントリーをもって同意とみなす。
- 注意3 すべての相手選手は、青または赤のヘッドギアを持参用意し、着用しなければならない。
- 注意4 女子三部組手、少年少女部組手は、JTA公認の胴防具（青・赤）を着用しなければならない。
高校生は、本人が希望する場合、着用を免除する。

二、蹴武型 団体戦試合ルール

1、試合ルール

- ①蹴武型の個人戦ルールに準じる。
- ②蹴武の型の動作に変更をしてはならない。
例えば、飛び蹴りのない型に飛び蹴りを加えてはならない。
- ③蹴武型団体戦独自の創作意欲・練習意欲、芸術性を高めるため下記は認める。
イ、メンバー毎の時間差の蹴り・突き・防御は認める
ロ、気合いを増やすことは認める
ハ、メンバーの型動作の方向の不統一は認める
- ④ルール上、想定していないことが生じた場合、大会会長が裁定する。

2、蹴武の型団体戦の勝敗

- ①上位1位～3位を決定し、上位3チームで決勝戦を行う。
- ②次の基準で勝敗を決定する。
イ、蹴武型の団体的蹴美性
ロ、蹴武型の団体的蹴武性
ハ、正確な動作順序
ニ、蹴武型の団体戦独自の創造性および斬新性

三、組手団体戦試合ルール

- ① JTAライト・フルコンタクトテコンドー・ルールとする。1分1Rとする。下記、代表戦も同じ。
- ②無差別級とする。
- ③引分け有りとする。
- ④実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。
- ⑤ すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。
- ⑥敵点2、又は注意6で「失格負け」とする。
- ⑦組手団体戦は、1試合でも多く勝者を出したチームを勝者とする。
例えば、Aチーム3名対Bチーム3名で試合をした場合、
Aチームが1勝2引分けならAチームを勝者とする。
- ⑧エントリー選手の全試合を終えた結果、引き分けた場合、全試合を通じた内容審議に入る。
イ) 合わせ一本勝ちや技あり勝ちがある団体を勝者とする。
ロ) 全試合を通じて旗が何本上がっているかを確認し、1本でも多い団体を勝者とする
- ⑨上記⑧の結果、優劣がつかない場合は代表戦を1試合のみ行う。
- ⑩ 代表戦が引分けた場合、選手全員の体重を計量し、その総重量が少しでも軽い団体を勝者とする。
- ⑪それ例外は、JTAライト・フルコンタクトテコンドー・ルールに準じる。
なお、ルール上、想定していないことが生じた場合、大会会長が裁定する。

【9】大会出場申込

2018（平成30）年8月3日迄（当日消印有効）、

参加費用 1種目 ¥5000

例えば、一部組手のみ。組手団体戦のみ。

2種目 ¥7000

例えば、一部組手と一部型。一部組手と一部団体戦等

3種目 ¥8000

例えば、一部組手と一部型団体と団体組手等。

1選手が四種目参加（例えば、一部組手、一部型、団体組手、一部団体型）は、体力の消耗等による事故の危険性が高いので禁止する。

1、参加費振込先

〔口座番号〕 00930-8-245518

〔名義〕 滋賀県テコンドー連盟

2、申込書送付先 *大会実行委員長へ直送

〒709-0802

岡山県赤磐郡山陽町桜ヶ丘西4-9-2

妹尾将吾 殿

振込みを証明する控え（コピー可）を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。
なお、個々人で申請した場合、1回戦から「同クラブ対決」となる場合があります。

注意 何らかのやむなき事情により申し込み締め切り日、ぎりぎりになる場合、
クラブ長・主将等は、上記実行委員長宛にあらかじめ選手名簿をメールすること。

【10】大会役員 *実行委員は予定であり変更があります。

大会会長 河 明生

実行委員長 妹尾将吾 審判部長 吉川 真

審判 趙哲来、古谷知也、稲熊肇、野村修一、朝比奈浩一、都築晋一、森山賢次郎 救護・西谷信一郎

総務 福島成勇、本多和義、 メイン司会 守田典男、 サブ司会兼表彰状 趙智愛、笹岡美穂 他

【11】注意事項

- ・試合参加のためには、所属クラブ長の許可（申請書にサイン）が必要です。

練習をしていないのに試合に出ることは自殺行為に等しいからです。

- ・電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。
- ・所属クラブ長に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。
- ・理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。
- ・試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。

・各種保険証の現物を持参して下さい。

骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることになりますので、各クラブは病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、

- ・体育館・武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。
各クラブは「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また武道館内は禁煙です。
- ・ロッカールームや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。
体育館・武道館および大会主催者は一切責任を負いません。
- ・契約している保険会社に問い合わせたところ

組手試合中の打撃の伴わない死亡事故・後遺障害・怪我等は保険が適用されません。

例1) 熱中症は保険金が支払われません。

過去の関西大会組手試合において打撃を受けていない選手が緊張と暑さで倒れ救急車で搬送されました（問題なく回復し会場へ戻る。当該選手は元々身体が弱かったとのこと）。

例2) 心不全等の心臓の異常、過呼吸症候群等の呼吸系臓器の異常による死亡や後遺障害等は保険金が支払われません。

例3) 極度の緊張や思いこみが激しい性格等で自分を追い込んでしまう場合、打撃を伴わず転倒し、死亡事故・後遺障害・大怪我をすることも考えられます。この場合も保険金が支払われない可能性が高い。精神的に成長して参加して下さい。

大会要項には「健康であること」が参加絶対条件であり情けは禁物です。クラブや大学体育会の入門時に健康診断書を求める武道団体・格闘技団体はありません。本人や家族しか知り得ない持病を隠して入門し試合に参加する場合がありますが、命ほど大切なものではありません。組手試合参加絶対条件である健康か否かは日常の練習中、判明しているはずなので当該指導者は参加させないように指導して下さい。死亡事故や後遺障害が発生しても保険会社が病歴を調査するため保険金は支払われません。指導者の民事上の責任が問われ恐れがありますので注意して下さい。

【12】 観覧

観覧は無料です。

ただし、J T Aおよび加盟クラブを除名された者は観覧できません。

大会関係者の指示に従ってください。

ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。

体育館・武道館の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。

【13】 J T A 試合法一自然災害・台風等に伴う 体育館・武道館の使用禁止の場合の処置

自然災害で体育館・武道館の中止勧告が出た場合、参加費は返金できないという内容。詳細はJ T A本部HPを参照して下さい。

第15回関西テコンドー選手権大会兼
第9回JTA団体戦参加申込書大会会長 河 明生殿

私は、下記の事項を誓約します。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
- 二、貴大会の試合ルールを遵守します。とくに、顔面強打は、絶対行いません。
- 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
- 四、私は、「テコンドーは格闘技であり安全ではない」という事実を認識し自らの意志により本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異議を申し立てないことを誓います。
- 五、私は自己の所属するクラブを通じて「スポーツ安全協会スポーツ安全保険」に加入しております。
- 六、私は試合で万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店さくら保険と契約）
死亡 1千万、後遺障害（失明など）1千万、入院1日6千円、通院1日4千円
- 七、JTA試合法一自然災害・台風等に伴う体育館・武道館の使用禁止の場合の処置も同意します。
- 八、私は組手試合参加絶対条件の健康な体であることに虚偽はありません。万一、熱中症、打撃の伴わない死亡事故・重度後遺障害・大怪我等により保険金が支払われなかったとしても大会主催者に対し民事上の異議を申し立てません。上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。
上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所
(ふりがな)
氏名 印

保護者 住所
氏名 印 *18歳未満、高校生以下必要

所属クラブ名	参加費振込証明添付		
指導者サイン			
現級・段	年齢	歳	
身長	C m	体重	K g
過去（1年以内）の大会成績			

*のり付けして下さい

出場種目（個人戦は各自がエントリー種目を自筆で記入して下さい）

組手	部	出場希望
蹴武型	部	出場希望
団体戦組手	部	出場希望
団体戦蹴武型	部	出場希望

第9回JTA組手団体戦エントリー選手名簿
大会会長 河 明生殿

一、組手団体戦エントリー選手名簿

団体名

氏名 級位・段位 年齢 体重 身長

①先鋒

②中堅

③大将

④補欠

二、一部蹴武型団体戦エントリー選手名簿

団体名

氏名 級位・段位 年齢 体重 身長

①

②

③

補欠

三、二部蹴武型団体戦エントリー選手名簿

団体名

氏名 級位・段位 年齢 体重 身長

①

②

③

補欠